

## 第 32 回雇用保険部会の議論に係る資料

## 目 次

週労働時間 20 時間未満の者の推移（試算）	1
失業等給付の財政収支の試算（平成 18 年度～平成 23 年度）	2

### 週労働時間20時間未満の者の推移(試算)

(単位:万人)

	平成元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
雇 用 者 数	4,679	4,835	5,002	5,119	5,202	5,236	5,263	5,322	5,391	5,368	5,331	5,356	5,369	5,331	5,335	5,355	5,393
20時間未満の雇用者数(推計) (雇用者数に占める割合)	187 (4.0%)	222 (4.6%)	248 (5.0%)	269 (5.2%)	285 (5.5%)	298 (5.7%)	289 (5.5%)	318 (6.0%)	348 (6.5%)	354 (6.6%)	366 (6.9%)	334 (6.2%)	361 (6.7%)	385 (7.2%)	394 (7.4%)	391 (7.3%)	405 (7.5%)
【年齢別内訳】(推計)																	
うち 15歳～24歳 (雇用者数に占める割合)	22 (0.5%)	28 (0.6%)	33 (0.7%)	37 (0.7%)	41 (0.8%)	45 (0.9%)	43 (0.8%)	48 (0.9%)	52 (1.0%)	52 (1.0%)	53 (1.0%)	52 (1.0%)	53 (1.0%)	56 (1.0%)	54 (1.0%)	54 (1.0%)	57 (1.1%)
うち 25歳～29歳 ( " )	11 (0.2%)	13 (0.3%)	14 (0.3%)	16 (0.3%)	16 (0.3%)	18 (0.3%)	16 (0.3%)	20 (0.4%)	22 (0.4%)	22 (0.4%)	24 (0.5%)	18 (0.3%)	20 (0.4%)	21 (0.4%)	22 (0.4%)	21 (0.4%)	20 (0.4%)
うち 30歳～34歳 ( " )	15 (0.3%)	17 (0.3%)	18 (0.4%)	20 (0.4%)	21 (0.4%)	21 (0.4%)	20 (0.4%)	22 (0.4%)	25 (0.5%)	24 (0.5%)	25 (0.5%)	22 (0.4%)	24 (0.4%)	28 (0.5%)	28 (0.5%)	27 (0.5%)	28 (0.5%)
うち 35歳～44歳 ( " )	45 (1.0%)	53 (1.1%)	58 (1.2%)	61 (1.2%)	63 (1.2%)	61 (1.2%)	56 (1.1%)	60 (1.1%)	65 (1.2%)	64 (1.2%)	64 (1.2%)	58 (1.1%)	63 (1.2%)	68 (1.3%)	69 (1.3%)	69 (1.3%)	71 (1.3%)
うち 45歳～64歳 ( " )	66 (1.4%)	79 (1.6%)	87 (1.7%)	94 (1.8%)	102 (2.0%)	108 (2.1%)	107 (2.0%)	118 (2.2%)	130 (2.4%)	134 (2.5%)	139 (2.6%)	125 (2.3%)	138 (2.6%)	147 (2.8%)	152 (2.9%)	153 (2.9%)	157 (2.9%)
うち 65歳以上 ( " )	27 (0.6%)	32 (0.7%)	37 (0.7%)	40 (0.8%)	42 (0.8%)	44 (0.8%)	46 (0.9%)	50 (0.9%)	54 (1.0%)	57 (1.1%)	60 (1.1%)	60 (1.1%)	64 (1.2%)	65 (1.2%)	67 (1.3%)	68 (1.3%)	73 (1.3%)

出所:総務省「労働力調査」、「就業構造基本調査」

総括表

失業等給付の財政収支の試算（平成18年度～平成23年度）

雇用情勢	支出水準	保険料率 (平成19年度以降)	弾力復帰	国庫負担 (平成19年度以降)	備考
<p><u>ケースA</u></p> <p>※ 18年度以降支出が現状程度（17年度実績）で推移するケース</p>	<p>・18年度 — 17年度実績</p> <p>・19年度 — “</p> <p>・20年度 — “</p> <p>・21年度 — “</p> <p>・22年度 — “</p> <p>・23年度 — “</p>	<p>1 保険料率 1.4%</p> <p>(弾力倍率2未満の場合1.6%復帰)</p>	-	① 現行	(ケースA -1-①)
			-	② 現行×0.75	(ケースA -1-②)
			-	③ 現行×0.5	(ケースA -1-③)
			-	④ 0	(ケースA -1-④)
		<p>2 保険料率 1.2%</p> <p>(弾力倍率2未満の場合1.6%復帰)</p>	-	① 現行	(ケースA -2-①)
			-	② 現行×0.75	(ケースA -2-②)
			-	③ 現行×0.5	(ケースA -2-③)
			-	④ 0	(ケースA -2-④)
<p><u>ケースB</u></p> <p>※ 20年度以降支出が過去5カ年平均で推移するケース</p> <p>「1000分の1当たり保険料収入は20年度以降▲1.0%（≒13'～17'平均）」</p>	<p>・18年度 — 17年度実績</p> <p>・19年度 — 19年度要求</p> <p>・20年度 — 13'～17'平均</p> <p>・21年度 — “</p> <p>・22年度 — “</p> <p>・23年度 — “</p>	<p>1 保険料率 1.4%</p> <p>(弾力倍率2未満の場合1.6%復帰)</p>	-	① 現行	(ケースB -1-①)
			-	② 現行×0.75	(ケースB -1-②)
			-	③ 現行×0.5	(ケースB -1-③)
			-	④ 0	(ケースB -1-④)
		<p>2 保険料率 1.2%</p> <p>(弾力倍率2未満の場合1.6%復帰)</p>	-	① 現行	(ケースB -2-①)
			-	② 現行×0.75	(ケースB -2-②)
			-	③ 現行×0.5	(ケースB -2-③)
			22年度復帰	④ 0	(ケースB -2-④)
<p><u>ケースB'</u></p> <p>※ 20年度以降支出が過去5カ年平均、22年度以降過去最悪状況（13年度実績）で推移するケース</p> <p>「1000分の1当たり保険料収入は20年度以降▲1.0%（≒13'～17'平均）、22年度以降▲4.6%（過去10カ年最低値）」</p>	<p>・18年度 — 17年度実績</p> <p>・19年度 — 19年度要求</p> <p>・20年度 — 13'～17'平均</p> <p>・21年度 — “</p> <p>・22年度 — 13'実績</p> <p>・23年度 — “</p>	<p>1 保険料率 1.4%</p> <p>(弾力倍率2未満の場合1.6%復帰)</p>	-	① 現行	(ケースB' -1-①)
			-	② 現行×0.75	(ケースB' -1-②)
			-	③ 現行×0.5	(ケースB' -1-③)
			-	④ 0	(ケースB' -1-④)
		<p>2 保険料率 1.2%</p> <p>(弾力倍率2未満の場合1.6%復帰)</p>	-	① 現行	(ケースB' -2-①)
			-	② 現行×0.75	(ケースB' -2-②)
			-	③ 現行×0.5	(ケースB' -2-③)
			22年度復帰	④ 0	(ケースB' -2-④)
<p><u>ケースC</u></p> <p>※ 20年度以降支出が過去最悪状況（13年度実績）で推移するケース</p> <p>「1000分の1当たり保険料収入は20年度以降▲4.6%（過去10カ年最低値）」</p>	<p>・18年度 — 17年度実績</p> <p>・19年度 — 19年度要求</p> <p>・20年度 — 13年度実績</p> <p>・21年度 — “</p> <p>・22年度 — “</p> <p>・23年度 — “</p>	<p>1 保険料率 1.4%</p> <p>(弾力倍率2未満の場合1.6%復帰)</p>	22年度復帰	① 現行	(ケースC -1-①)
			22年度復帰	② 現行×0.75	(ケースC -1-②)
			22年度復帰	③ 現行×0.5	(ケースC -1-③)
			22年度復帰	④ 0	(ケースC -1-④)
		<p>2 保険料率 1.2%</p> <p>(弾力倍率2未満の場合1.6%復帰)</p>	22年度復帰	① 現行	(ケースC -2-①)
			22年度復帰	② 現行×0.75	(ケースC -2-②)
			22年度復帰	③ 現行×0.5	(ケースC -2-③)
			22年度復帰	④ 0	(ケースC -2-④)

2

..... 追加ケース

## ケース A

( 支出が現状程度(17'実績)で推移するケース )

ケースA-1-①

失業等給付の収支試算

( 支出が現状程度 (17年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収 入	28,978	28,279	26,095	26,095	26,095	26,095	26,095
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	22,208	22,208	22,208	22,208
うち 失業等給付 に係る国庫負担金	3,462	3,462	3,462	3,462	3,462	3,462	3,462
支 出	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972
うち 失業等給付費	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772
差 引 剰 余	12,006	11,307	9,123	9,123	9,123	9,123	9,123
積 立 金 残 高	28,032	39,339	48,461	57,584	66,706	75,829	84,951
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	4.38倍	5.05倍	5.71倍	6.37倍	7.03倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度以降17年度実績を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、保険料率は19年度以降1.4%と仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度以降17年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度以降17年度実績で固定して計上している。

ケースA-1-②

### 失業等給付の収支試算

( 支出が現状程度 (17年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	25,229	25,229	25,229	25,229	25,229
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	22,208	22,208	22,208	22,208
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	2,596	2,596	2,596	2,596	2,596
支 出	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972
うち 失業等給付費	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772
差 引 剰 余	12,006	11,307	8,257	8,257	8,257	8,257	8,257
積 立 金 残 高	28,032	39,339	47,596	55,853	64,110	72,367	80,624
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	4.26倍	4.86倍	5.46倍	6.06倍	6.66倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 險 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度以降17年度実績を固定して計上している。  
(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、保険料率は19年度以降1.4%と仮定して計算している。  
(注3) 失業等給付費は、18年度以降17年度実績を固定して計上している。  
(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降17年度実績×0.75で計算している。

ケースA-1-③

### 失業等給付の収支試算

( 支出が現状程度 (17年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	24,364	24,364	24,364	24,364	24,364
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	22,208	22,208	22,208	22,208
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	1,731	1,731	1,731	1,731	1,731
支 出	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972
うち 失業等給付費	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772
差 引 剩 余	12,006	11,307	7,392	7,392	7,392	7,392	7,392
積 立 金 残 高	28,032	39,339	46,730	54,122	61,513	68,905	76,297
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	4.13倍	4.67倍	5.21倍	5.74倍	6.28倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度以降17年度実績を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、保険料率は19年度以降1.4%と仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度以降17年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降17年度実績 × 0.5で計算している。



ケースA-1-④

### 失業等給付の収支試算

( 支出が現状程度 (17年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	22,633	22,633	22,633	22,633	22,633
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	22,208	22,208	22,208	22,208
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	0	0	0	0	0
支 出	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972
うち 失業等給付費	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772
差 引 剩 余	12,006	11,307	5,661	5,661	5,661	5,661	5,661
積 立 金 残 高	28,032	39,339	44,999	50,660	56,321	61,981	67,642
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.88倍	4.29倍	4.70倍	5.11倍	5.52倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度以降17年度実績を固定して計上している。  
(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、保険料率は19年度以降1.4%と仮定して計算している。  
(注3) 失業等給付費は、18年度以降17年度実績を固定して計上している。  
(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降0とした場合を想定している。

ケースA-2-①

### 失業等給付の収支試算

( 支出が現状程度 (17年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	22,922	22,922	22,922	22,922	22,922
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	19,036	19,036	19,036	19,036
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	3,462	3,462	3,462	3,462	3,462
支 出	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972
うち 失業等給付費	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772
差 引 剰 余	12,006	11,307	5,950	5,950	5,950	5,950	5,950
積 立 金 残 高	28,032	39,339	45,289	51,239	57,188	63,138	69,088
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.92倍	4.35倍	4.79倍	5.22倍	5.65倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 險 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度以降17年度実績を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、保険料率は19年度以降1.2%と仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度以降17年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度以降17年度実績で固定して計上している。

ケースA-2-②

### 失業等給付の収支試算

( 支出が現状程度 (17年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	22,056	22,056	22,056	22,056	22,056
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	19,036	19,036	19,036	19,036
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	2,596	2,596	2,596	2,596	2,596
支 出	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972
うち 失業等給付費	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772
差 引 剰 余	12,006	11,307	5,084	5,084	5,084	5,084	5,084
積 立 金 残 高	28,032	39,339	44,423	49,508	54,592	59,676	64,761
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.80倍	4.17倍	4.54倍	4.90倍	5.27倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度以降17年度実績を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、保険料率は19年度以降1.2%と仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度以降17年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降17年度実績×0.75で計算している。

ケースA-2-③

失業等給付の収支試算

(支出が現状程度(17年度実績)で推移するケース)

(単位: 億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収入	28,978	28,279	21,191	21,191	21,191	21,191	21,191
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	19,036	19,036	19,036	19,036
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	1,731	1,731	1,731	1,731	1,731
支出	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972
うち 失業等給付費	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772
差引 剰余	12,006	11,307	4,219	4,219	4,219	4,219	4,219
積立金残高	28,032	39,339	43,558	47,777	51,996	56,215	60,433
弾力倍率	2.98倍	3.89倍	3.67倍	3.98倍	4.28倍	4.59倍	4.90倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保険料率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度以降17年度実績を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、保険料率は19年度以降1.2%と仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度以降17年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降17年度実績×0.5で計算している。

ケースA-2-④

失業等給付の収支試算

(支出が現状程度(17年度実績)で推移するケース)

(単位:億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収 入	28,978	28,279	19,460	19,460	19,460	19,460	19,460
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	19,036	19,036	19,036	19,036
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	0	0	0	0	0
支 出	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972	16,972
うち 失業等給付費	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772	13,772
差 引 剰 余	12,006	11,307	2,488	2,488	2,488	2,488	2,488
積 立 金 残 高	28,032	39,339	41,827	44,315	46,803	49,291	51,779
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.42倍	3.60倍	3.78倍	3.96倍	4.14倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度以降17年度実績を固定して計上している。  
(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、保険料率は19年度以降1.2%と仮定して計算している。  
(注3) 失業等給付費は、18年度以降17年度実績を固定して計上している。  
(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降0とした場合を想定している。

## ケース B

( 支出が過去5カ年平均(13'~17'平均)で推移するケース )

ケースB-1-①

失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (13~17年度) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	26,288	26,764	26,545	26,327	26,111
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	21,549	21,333
うち 失業等給付 に係る国庫負担金	3,462	3,462	3,655	4,354	4,354	4,354	4,354
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	21,102	21,102
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	19,872	19,872
差 引 剩 余	12,006	11,307	6,407	5,663	5,443	5,225	5,010
積 立 金 残 高	28,032	39,339	45,746	51,409	56,852	62,078	67,087
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.11倍	2.91倍	3.18倍	3.43倍	3.67倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲1% (≒13~17年度実績平均) ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。

ケースB-1-②

失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (13~17年度) で推移するケース )

(単位：億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	25,374	25,676	25,456	25,238	25,023
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	21,549	21,333
うち 失業等給付 に係る国庫負担金	3,462	3,462	2,741	3,265	3,265	3,265	3,265
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	21,102	21,102
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	19,872	19,872
差 引 剰 余	12,006	11,307	5,494	4,574	4,355	4,137	3,921
積 立 金 残 高	28,032	39,339	44,832	49,407	53,761	57,898	61,820
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.00倍	2.76倍	2.97倍	3.16倍	3.35倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲1%(≒13~17年度実績平均)ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求×0.75、20年度以降は13年度から17年度までの平均値×0.75で固定して計上している。



ケースB-1-③

失業等給付の収支試算

(支出が過去5カ年平均(13~17年度)で推移するケース)

(単位:億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収 入	28,978	28,279	24,460	24,588	24,368	24,150	23,935
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	21,549	21,333
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	1,828	2,177	2,177	2,177	2,177
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	21,102	21,102
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	19,872	19,872
差 引 剩 余	12,006	11,307	4,580	3,486	3,266	3,048	2,833
積 立 金 残 高	28,032	39,339	43,919	47,405	50,671	53,719	56,552
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.90倍	2.60倍	2.76倍	2.90倍	3.03倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲1%(≒13~17年度実績平均)ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求×0.5、20年度以降は13年度から17年度までの平均値×0.5で固定して計上している。

ケースB-1-④

失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (13~17年度) で推移するケース )

(単位：億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収 入	28,978	28,279	22,633	22,411	22,191	21,973	21,758
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	21,549	21,333
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	0	0	0	0	0
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	21,102	21,102
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	19,872	19,872
差 引 剰 余	12,006	11,307	2,752	1,309	1,089	872	656
積 立 金 残 高	28,032	39,339	42,091	43,400	44,489	45,361	46,017
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.69倍	2.29倍	2.33倍	2.37倍	2.39倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲1%(≒13~17年度実績平均)ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降0とした場合を想定している。

ケースB-2-①

失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (13~17年度) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	23,115	23,624	23,435	23,249	23,064
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,845	18,657	18,470	18,286
うち 失業等給付 に係る国庫負担金	3,462	3,462	3,655	4,354	4,354	4,354	4,354
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	21,102	21,102
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	19,872	19,872
差 引 剩 余	12,006	11,307	3,235	2,522	2,334	2,147	1,962
積 立 金 残 高	28,032	39,339	42,574	45,096	47,429	49,576	51,538
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.74倍	2.44倍	2.55倍	2.64倍	2.73倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲1% (≒13~17年度実績平均) ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。

ケースB -2 -②

失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (13~17年度) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	22,201	22,535	22,347	22,160	21,975
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,845	18,657	18,470	18,286
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	2,741	3,265	3,265	3,265	3,265
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	21,102	21,102
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	19,872	19,872
差 引 剰 余	12,006	11,307	2,321	1,434	1,245	1,059	874
積 立 金 残 高	28,032	39,339	41,660	43,093	44,338	45,397	46,271
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.64倍	2.28倍	2.33倍	2.38倍	2.41倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲1%(≒13~17年度実績平均)ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求×0.75、20年度以降は13年度から17年度までの平均値×0.75で固定して計上している。

ケースB -2 -③

失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (13~17年度) で推移するケース )

(単位：億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	21,288	21,447	21,258	21,072	20,887
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,845	18,657	18,470	18,286
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	1,828	2,177	2,177	2,177	2,177
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	21,102	21,102
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	19,872	19,872
差 引 剩 余	12,006	11,307	1,407	345	157	▲ 30	▲ 215
積 立 金 残 高	28,032	39,339	40,746	41,091	41,248	41,218	41,003
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.53倍	2.13倍	2.12倍	2.11倍	2.09倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲1% (≒13~17年度実績平均) ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求×0.5、20年度以降は13年度から17年度までの平均値×0.5で固定して計上している。

ケースB-2-④

失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (13~17年度) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	19,460	19,270	19,081	25,051	24,805
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,845	18,657	24,627	24,381
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	0	0	0	0	0
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	21,102	21,102
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	19,872	19,872
差 引 剰 余	12,006	11,307	▲ 420	▲ 1,832	▲ 2,020	3,950	3,704
積 立 金 残 高	28,032	39,339	38,918	37,087	35,066	39,016	42,720
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.32倍	1.82倍	1.70倍	2.20倍	2.38倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲1%(≒13~17年度実績平均)ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降0とした場合を想定している。

## ケース B'

( 支出が20年度以降過去5カ年平均(ケースB)、22年度以降過去最悪状況(13'実績:ケースC)で推移するケース )

ケースB'-1-①

### 失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (ケースB) → 過去最悪状況 (13年度実績 : ケースC) で推移するケース )

(単位 : 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	26,288	26,764	26,545	26,946	25,991
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	20,765	19,810
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	3,655	4,354	4,354	5,756	5,756
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差 引 剩 余	12,006	11,307	6,407	5,663	5,443	▲ 329	▲ 1,284
積 立 金 残 高	28,032	39,339	45,746	51,409	56,852	56,523	55,238
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.11倍	2.91倍	3.18倍	2.19倍	2.11倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB (過去5カ年平均)、22年度以降はケースC (13年度実績) を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1% (≒13' ~17' 平均)、22年度以降▲4.6% (過去10カ年最低値) ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績で固定して計上している。



ケースB'-1-②

失業等給付の収支試算

(支出が過去5カ年平均(ケースB) → 過去最悪状況(13年度実績: ケースC)で推移するケース)

(単位: 億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収 入	28,978	28,279	25,374	25,676	25,456	25,507	24,552
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	20,765	19,810
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	2,741	3,265	3,265	4,317	4,317
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差 引 剰 余	12,006	11,307	5,494	4,574	4,355	▲ 1,768	▲ 2,724
積 立 金 残 高	28,032	39,339	44,832	49,407	53,761	51,993	49,269
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.00倍	2.76倍	2.97倍	1.96倍	1.82倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB(過去5カ年平均)、22年度以降はケースC(13年度実績)を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1%(≒13'~17'平均)、22年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求額×0.75、20年度以降は13年度実績×0.75で固定して計上している。

ケースB'-1-③

### 失業等給付の収支試算

(支出が過去5カ年平均(ケースB) → 過去最悪状況(13年度実績:ケースC)で推移するケース)

(単位:億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収入	28,978	28,279	24,460	24,588	24,368	24,068	23,113
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	20,765	19,810
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	1,828	2,177	2,177	2,878	2,878
支出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差引剰余	12,006	11,307	4,580	3,486	3,266	▲ 3,208	▲ 4,163
積立金残高	28,032	39,339	43,919	47,405	50,671	47,463	43,301
弾力倍率	2.98倍	3.89倍	2.90倍	2.60倍	2.76倍	1.73倍	1.54倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保険料率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB(過去5カ年平均)、22年度以降はケースC(13年度実績)を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1%(≒13'~17'平均)、22年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求額×0.5、20年度以降は13年度実績×0.5で固定して計上している。

ケースB'-1-④

### 失業等給付の収支試算

(支出が過去5カ年平均(ケースB) → 過去最悪状況(13年度実績: ケースC)で推移するケース)

(単位: 億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収入	28,978	28,279	22,633	22,411	22,191	21,189	20,234
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	20,765	19,810
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	0	0	0	0	0
支出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差引 剰余	12,006	11,307	2,752	1,309	1,089	▲ 6,086	▲ 7,041
積立金残高	28,032	39,339	42,091	43,400	44,489	38,404	31,363
弾力倍率	2.98倍	3.89倍	2.69倍	2.29倍	2.33倍	1.28倍	0.97倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保険料率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB(過去5カ年平均)、22年度以降はケースC(13年度実績)を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1%(≒13'~17'平均)、22年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降0とした場合を想定している。

ケースB'-2-①

### 失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (ケースB) → 過去最悪状況 (13年度実績 : ケースC) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収入	28,978	28,279	23,115	23,624	23,435	23,979	23,161
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,845	18,657	17,799	16,980
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	3,655	4,354	4,354	5,756	5,756
支出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差引 剰余	12,006	11,307	3,235	2,522	2,334	▲ 3,296	▲ 4,114
積立金残高	28,032	39,339	42,574	45,096	47,429	44,133	40,019
弾力倍率	2.98倍	3.89倍	2.74倍	2.44倍	2.55倍	1.60倍	1.41倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保険料率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出してあり、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB (過去5カ年平均)、22年度以降はケースC (13年度実績) を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1% (≒13' ~17' 平均)、22年度以降▲4.6% (過去10カ年最低値) ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績で固定して計上している。

ケースB'-2-②

### 失業等給付の収支試算

(支出が過去5カ年平均(ケースB) → 過去最悪状況(13年度実績: ケースC)で推移するケース)

(単位: 億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収入	28,978	28,279	22,201	22,535	22,347	22,540	21,722
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,845	18,657	17,799	16,980
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	2,741	3,265	3,265	4,317	4,317
支出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差引剰余	12,006	11,307	2,321	1,434	1,245	▲ 4,735	▲ 5,554
積立金残高	28,032	39,339	41,660	43,093	44,338	39,604	34,050
弾力倍率	2.98倍	3.89倍	2.64倍	2.28倍	2.33倍	1.37倍	1.13倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保険料率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB(過去5カ年平均)、22年度以降はケースC(13年度実績)を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1%(≒13'~17'平均)、22年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求額×0.75、20年度以降は13年度実績×0.75で固定して計上している。

ケースB'-2-③

失業等給付の収支試算

(支出が過去5カ年平均(ケースB) → 過去最悪状況(13年度実績:ケースC)で推移するケース)

(単位:億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収入	28,978	28,279	21,288	21,447	21,258	21,101	20,283
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,845	18,657	17,799	16,980
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	1,828	2,177	2,177	2,878	2,878
支出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差引 剰余	12,006	11,307	1,407	345	157	▲ 6.174	▲ 6.993
積立金残高	28,032	39,339	40,746	41,091	41,248	35,074	28,081
弾力倍率	2.98倍	3.89倍	2.53倍	2.13倍	2.12倍	1.14倍	0.84倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保険料率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB(過去5カ年平均)、22年度以降はケースC(13年度実績)を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1%(≒13'~17'平均)、22年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求額×0.5、20年度以降は13年度実績×0.5で固定して計上している。

ケースB'-2-④

### 失業等給付の収支試算

(支出が過去5カ年平均(ケースB) → 過去最悪状況(13年度実績: ケースC)で推移するケース)

(単位: 億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収 入	28,978	28,279	19,460	19,270	19,081	24,156	23,064
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,845	18,657	23,732	22,640
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	0	0	0	0	0
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差 引 剩 余	12,006	11,307	▲ 420	▲ 1,832	▲ 2,020	▲ 3,119	▲ 4,211
積 立 金 残 高	28,032	39,339	38,918	37,087	35,066	31,947	27,736
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.32倍	1.82倍	1.70倍	1.14倍	0.94倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保 險 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB(過去5カ年平均)、22年度以降はケースC(13年度実績)を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1%(≒13'~17'平均)、22年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降0とした場合を想定している。

## ケース C

( 支出が過去最悪状況(13'実績)で推移するケース )



ケースC-1-①

失業等給付の収支試算

( 支出が過去最悪状況 (13年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	26,288	27,368	26,393	28,218	27,204
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,187	20,212	22,037	21,023
うち 失業等給付 に係る国庫負担金	3,462	3,462	3,655	5,756	5,756	5,756	5,756
支 出	16,972	16,972	19,880	27,275	27,275	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	26,007	26,007	26,007	26,007
差 引 剰 余	12,006	11,307	6,407	92	▲ 882	943	▲ 71
積 立 金 残 高	28,032	39,339	45,746	45,839	44,956	45,899	45,828
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.11倍	1.80倍	1.73倍	1.83倍	1.79倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲4.6% (過去10カ年最低値) ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績で固定して計上している。

ケースC-1-②

### 失業等給付の収支試算

( 支出が過去最悪状況 (13年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	25,374	25,928	24,954	26,779	25,765
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,187	20,212	22,037	21,023
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	2,741	4,317	4,317	4,317	4,317
支 出	16,972	16,972	19,880	27,275	27,275	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	26,007	26,007	26,007	26,007
差 引 剰 余	12,006	11,307	5,494	▲ 1,347	▲ 2,321	▲ 496	▲ 1,510
積 立 金 残 高	28,032	39,339	44,832	43,486	41,164	40,668	39,158
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.00倍	1.65倍	1.53倍	1.58倍	1.48倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲4.6% (過去10年最低値) ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求額×0.75、20年度以降は13年度実績×0.75で固定して計上している。

ケースC-1-③

### 失業等給付の収支試算

( 支出が過去最悪状況 (13年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	24,460	24,489	23,515	25,340	24,326
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,187	20,212	22,037	21,023
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	1,828	2,878	2,878	2,878	2,878
支 出	16,972	16,972	19,880	27,275	27,275	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	26,007	26,007	26,007	26,007
差 引 剰 余	12,006	11,307	4,580	▲ 2,786	▲ 3,760	▲ 1,936	▲ 2,949
積 立 金 残 高	28,032	39,339	43,919	41,133	37,372	35,437	32,487
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.90倍	1.51倍	1.33倍	1.32倍	1.17倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 險 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲4.6% (過去10カ年最低値) ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求額×0.5、20年度以降は13年度実績×0.5で固定して計上している。

ケースC-1-④

### 失業等給付の収支試算

( 支出が過去最悪状況 (13年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	22,633	21,611	20,637	22,461	21,448
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,187	20,212	22,037	21,023
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	0	0	0	0	0
支 出	16,972	16,972	19,880	27,275	27,275	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	26,007	26,007	26,007	26,007
差 引 剰 余	12,006	11,307	2,752	▲ 5,664	▲ 6,639	▲ 4,814	▲ 5,828
積 立 金 残 高	28,032	39,339	42,091	36,427	29,788	24,974	19,147
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.69倍	1.22倍	0.92倍	0.81倍	0.55倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 險 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降0とした場合を想定している。

ケースC-2-①

失業等給付の収支試算

(支出が過去最悪状況(13年度実績)で推移するケース)

(単位:億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収 入	28,978	28,279	23,115	24,341	23,506	28,218	27,204
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,160	17,325	22,037	21,023
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	3,655	5,756	5,756	5,756	5,756
支 出	16,972	16,972	19,880	27,275	27,275	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	26,007	26,007	26,007	26,007
差 引 剩 余	12,006	11,307	3,235	▲ 2,934	▲ 3,770	943	▲ 71
積 立 金 残 高	28,032	39,339	42,574	39,639	35,869	36,812	36,741
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.74倍	1.44倍	1.27倍	1.48倍	1.44倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績で固定して計上している。

ケースC-2-②

### 失業等給付の収支試算

( 支出が過去最悪状況 (13年度実績) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	22,201	22,902	22,066	26,779	25,765
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,160	17,325	22,037	21,023
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	2,741	4,317	4,317	4,317	4,317
支 出	16,972	16,972	19,880	27,275	27,275	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	26,007	26,007	26,007	26,007
差 引 剰 余	12,006	11,307	2,321	▲ 4,373	▲ 5,209	▲ 496	▲ 1,510
積 立 金 残 高	28,032	39,339	41,660	37,286	32,077	31,581	30,071
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.64倍	1.30倍	1.07倍	1.23倍	1.13倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲4.6%(過去10力年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求額×0.75、20年度以降は13年度実績×0.75で固定して計上している。

ケースC-2-③

### 失業等給付の収支試算

( 支出が過去最悪状況 (13年度実績) で推移するケース )

(単位：億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	21,288	21,463	20,627	25,340	24,326
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,160	17,325	22,037	21,023
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	1,828	2,878	2,878	2,878	2,878
支 出	16,972	16,972	19,880	27,275	27,275	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	26,007	26,007	26,007	26,007
差 引 剰 余	12,006	11,307	1,407	▲ 5,813	▲ 6,648	▲ 1,936	▲ 2,949
積 立 金 残 高	28,032	39,339	40,746	34,933	28,285	26,350	23,401
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.53倍	1.15倍	0.86倍	0.97倍	0.82倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求額×0.5、20年度以降は13年度実績×0.5で固定して計上している。

ケースC-2-④

### 失業等給付の収支試算

( 支出が過去最悪状況 (13年度実績) で推移するケース )

(単位：億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	19,460	18,584	17,749	22,461	21,448
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,160	17,325	22,037	21,023
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	0	0	0	0	0
支 出	16,972	16,972	19,880	27,275	27,275	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	26,007	26,007	26,007	26,007
差 引 剩 余	12,006	11,307	▲ 420	▲ 8,691	▲ 9,526	▲ 4,814	▲ 5,828
積 立 金 残 高	28,032	39,339	38,918	30,228	20,701	15,888	10,060
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.32倍	0.86倍	0.46倍	0.46倍	0.20倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲4.6% (過去10カ年最低値) ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降0とした場合を想定している。